

図書館通信

市貝町立図書館
〒321-3423
栃木県芳賀郡市貝町 市塙147
TEL 0285-68-4380
URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

とよかんのひとりごと ブログはこちら



※開催には、3密を避け、安全に行えるように配慮しています。状況により中止・変更することがありますのでご了承ください。

★クリスマスツリーにサンタのぬりえを飾ろう★

期間：12月1日（火）～12月25日（金）
ぬりえ配布期間：11月28日（土）～なくなり次第終了
内容：クリスマスぬりえで館内壁面ツリーを素敵に飾りましょう。図書館で配布するぬりえをご自宅で仕上げただけ、期間中にお持ちください。（ぬりえの返却はいたしません）ぬりえをお持ちいただいた方はイベントカードのスタンプがたまります。

★クリスマスいっとくん缶バッチプレゼント★

期間：12月18日（金）～12月20日（日）
内容：資料を3点以上借りた方にいっとくん缶バッチ（クリスマス仕様）をプレゼントします。なくなり次第終了ですので、ご希望の方はお早めどうぞ！



お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

●歴史民俗資料館のイベント

★特別展「ミニギャラリー展」

期間：12月21日（日）まで
※休館日は図書館に同じ
内容：各教室・講座での作品を展示し活動内容を紹介しします。

お問い合わせ：中央公民館 ☎68-0020

ツイッターでも情報配信中！



市貝町立図書館『いっとくん』
@ittokun_ichikai



★開館時間について★

当面の間、9：30～17：30での開館となります。変更するときはお知らせいたします。ホームページやtwitterでも情報を更新しています。



★いちかい図書館まつりについて★

毎年1月に開催しているいちかい図書館まつりについて町との協議の結果、今年度は感染症対策のため中止とさせていただくことになりました。多くの方々に図書館の楽しさをお伝えできるイベントですので、スタッフ一同とても残念に思っております。今後状況が落ち着き、たくさんの方が集まるイベントが安心安全に開催できるようになるまでお待ちいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



★ご利用いただける図書館サービス★

- ・資料の貸出・返却・予約
 - ・館内での資料の閲覧（座席数制限あり）
 - ・2階デスクの使用（時間制限あり・要申込）
- 感染症対策のため、一部サービスのみとさせていただきます。変更・再開するときにはお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。



図書館カレンダー

12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29 年末休館	30	31		

2021年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1 年始休館	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

…休館日

1階新刊コーナー奥に「受賞作コーナー」を新しく作りました。ジャンルにとらわれず、様々な受賞作を紹介していきます。

第一弾は、芥川賞・直木賞の受賞作品から、おすすめをピックアップしています。「気になっていただけけどまだ読んでない」・「もういちど読んでみたい」作品などありましたら、ぜひ手に取ってみてください。



市貝図書館では、いっとくんトートバッグを300円（税込）で販売しています。絵本など大きい本や、小説など厚みのある本を10冊程入れても十分な大きさ・丈夫さです。シンプルなデザインなので大人の方にもおすすめです。

ご好評をいただいておりますが、在庫が少なくなってきました。図書館専用のバッグとして、ぜひいかがでしょうか。ご希望の方は、カウンターまでお声がけください。



大きさ
縦：47cm
（持ち手含む）
横：36cm
マチ：13cm

都道府県魅力度ランキング最下位！？
栃木県の魅力を再発見する本



「陶壁 栃木県陶壁事情」
藤原郁三・福田三男 // 著
（随想社）

「陶壁」は県民のほとんどが県内のどこかで目にしているでしょう。栃木県の陶壁の数は全国でもトップクラスです。これは、益子焼で制作されることが多いためです。新しいものを受け入れる土壌があった益子では、従来の陶芸の枠組みからはずれた「陶壁」がさかんに作られるようになったそうです。

にもかかわらず、意識して見ることがあまりないためか意外に「陶壁」は認知度が低いのが現状です。

この本には実際の県内の「陶壁」の写真が多数収録されています。改めて見ると、そういえばあそこにあったな、と思えるものが誰でも見つかりそうです。

栃木の隠れた名物としての「陶壁」をもっと知り、県外の人にも知ってもらい、見に来てもらえたらいいな、と思います。

「栃木カフェ日和」
ゆたり編集室 // 著
（メイツユニバーサルコンテンツ）



主に食べ物のお店紹介というラーメンやお蕎麦が多いですが、本書は栃木のカフェを宇都宮・日光周辺、益子周辺、那須周辺、栃木・小山周辺の4ブロックにわけ、全52軒を紹介しています。

地元の新鮮野菜をたっぷり使った料理、手作りにこだわったスイーツ、自家焙煎で一杯一杯ハンドドリップでいれてくれるコーヒーなど、すぐにでも行ってみたいくなるような魅力あるカフェが紹介されています。オーナーさんのひと言コメントもそれぞれ個性があってユニークです。

観光の合間に、レジャー施設で遊んだ帰りに、美しい自然と触れ合った後にふらりと立ち寄れるおしゃれなカフェ。栃木県の新たな魅力の一つになるのではないかと期待したくなる一冊です。

スタッフのおすすめ

スタッフのおすすめ

しゅうちゃんのひとりごと



何とも罪つくりなランキングを発表したことか。ブランド総合研究所という民間調査会社による栃木県の魅力度が全国で最下位になってしまい、新聞やテレビで大きく報道されてしまった。不思議でしかたがない。私の知っている県の関係者は落胆と戸惑いを隠しきれず「何故、ビリなのかわからない」と嘆いていました。福田知事もテレビで「最下位は驚いた。県の魅力度を上げるために、どれほど適切な指標を掲げ取り組みの工夫、改善に努力しイメージ展開を図ってきたか」と。本県は魅力がないというより、印象が薄いというのは少し感じている。私が現役の頃、日本で一番影の薄い町として市貝町がテレビで全国放映をされたことがある。でも、観光地として日光・那須・鬼怒川はじめ世界の益子焼や日光世界文化遺産、全国初の足利学校など、どこをとっても他と引けはとらない。本県の県民所得も全国3位だし、食べ物だって宇都宮餃子や湯葉、地場産栃木牛とイチゴなどこれで何故順位が低いのかと疑問にもなる。ランキングは成果指標としては適当ではないのかなと感じます。県産品や観光地、移住定住に繋がる地域づくりに再度、仕切り直しをしていただきたいと思います。